

平成20年度経営計画

平成20年5月

沖縄県信用保証協会

沖縄県信用保証協会は、公的な「保証機関」として、中小企業者の資金調達の円滑化を図り、中小企業者の健全な育成と地域経済の発展に貢献します。

平成20年度の経営計画として、以下に掲げる事項に取り組んで参ります。

1. 業務環境

(1) 沖縄県の景気動向

県内景況は、平成20年度県経済見通しによると、前年度に引き続き好調な観光が景気回復をリードし、個人消費も底堅く推移することから最終需要は拡大し、生産面においても、観光が順調に伸びることから、第三次産業を中心に増加が見込まれております。

この結果、県内総生産は3兆7,890億円程度となり、経済成長率は実質で2.6%程度のプラス成長になるものと見込まれております。

(2) 中小企業を取り巻く環境

県内中小企業の景況については、観光関連を中心に緩やかな拡大基調が見込まれるものの、業種によって原油価格高騰の影響で企業収益の悪化が懸念されるなど、中小企業を取り巻く経営環境については、引き続き注視していく必要があります。

県内の金融情勢については、企業全般で資金需要は堅調に推移し、主要地元金融機関の中小企業向け貸出金の残高合計は前年度より増加したため、保証承諾に持ち直しの動きが見られるものの、保証債務残高は短期間保証の構成比や償還ペースが高く減少傾向にあるのは、経営上の重要課題であります。

2. 業務運営方針

当協会の経営改善5カ年計画の実施状況は、最終年度である平成19年度の収支差額計画67百万円に対し148百万円と経営改善は順調に推移しております。

一方、企業の支援・育成を一層強化するために、中部支所の本所統合に伴い経営支援・再生支援体制の充実を図るうえから経営支援課を創設し、中小企業への円滑な資金供給に万全を期す所存であります。

平成20年度は金融機関との協力態勢を一層強化しながら、国及び地方公共団体への施策への対応、各種政策保証の推進、利便性の向上、期中管理の強化、増加する求償権の回収強化、サービサー活用による求償権回収の効率化等を図り協会収支の改善に努め、その運営に必要となる電算システム面での対応についても万全を図ることとします。

加えて業務の効率化や経費削減、経営基盤の強化、基本財産の増強に努めると共に、コンプライアンスの充実・強化、迅速なる顧客サービスの一層の充実を図るなど、中小企業者の良きパートナーとして、引き続き「信頼される協会、顔の見える保証協会」を目指します。

①保証部門

- (1) 審査支援システムを活用することにより、保証審査の平準化・効率化を図るとともに中小企業者に対して迅速かつタイムリーな保証の実現を図ります。
- (2) 不動産担保に過度に依存しない資金調達方法として創設された「流動資産担保融資保証制度」の周知と利用促進に取り組みます。
- (3) 不況業種に属する中小企業者に対し、積極的且つ弾力的な対応に努めるとともに経営・金融相談を充実強化します。
- (4) 中小企業者の現状を的確に把握し、資金繰り円滑化借換保証の活用による返済負担の軽減を図ります。
- (5) 改定された制度内容の周知に努め、利便性の高い安定的な資金調達方法を提供します。
- (6) ア. 機構改革による支援体制の強化を図ります。
イ. MSS（CRDの経営支援システム）を改良し、顧客に対する経営指標の提供等サービスの充実を図ります。
ウ. 再生支援協議会との情報交換会議を設置し、協力態勢を強化します。
- (7) 新規先をターゲットにした新しい提携保証の推進に努めます。

②期中管理部門

- (1) 条件変更の見込みがある中小企業者に対しては、積極的に金融機関に対応を依頼すると同時に、被保証人に対しても必要に応じ面談等を行い、早期の条件変更対応ができるよう働きかけます。

③回収部門

- (1) 督促に応じず誠意の認められない債務者等に対し、早期に法的手続きを着手し債権保全を図ります。
- (2) サービサーへの業務委託を推進し、定期回収の底上げと管理を強化するとともに、首都圏営業所を活用する等効率的な回収に努めます。

④その他間接部門

- (1) 業務区域外求償権情報交換システム及びローカル要望について電算システムを構築します。
- (2) コンプライアンスプログラムを策定し、各実施主体（理事、コンプライアンス検討会議、コンプライアンス担当部署、その他部署）でそれぞれ具体的な取り組みを行います。

3. 保証承諾等の主要計画

平成20年度の保証承諾等の主要業務数値は、以下の通りです。

項目	金額	前年度計画比	前年度実績比
保証承諾	825億円	100.2%	109.9%
保証債務残高	1,247億円	92.5%	102.3%
代位弁済	37億円	102.8%	92.5%
回収	30億円	83.3%	107.1%